

カシオチックニュース

柏尾地区社協だより Kashiotic News

第23号(令和3年10月)

発行

柏尾地区社会福祉協議会

会長 野尻恵美子

社会を明るくする運動 ~犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ~

“社会を明るくする運動”はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。柏尾地区では、7月11日(日)に行われた連合町内会との共催行事『柏尾チャレンジ2021』にて、この社明運動についての理解と協力をお願いするために、しあわせの黄色い羽根とポケットティッシュ、リーフレットを配りました。戸塚区社会福祉協議会の安部事務局長と柏尾地区担当の住原さんも参加してくださいました。

柏尾チャレンジ2021 ~競技に挑戦して記録を残そう 子供も大人も挑戦しよう~

7月11日(日)
9:00~11:30

チャレンジ種目

- ①片足立ち ②羽根つき ③片足縄跳び
- ④輪投げ ⑤お手玉 ⑥けん玉
- ⑦うんていつかまり ⑧ドリブル
- ⑨スリッパとばし ⑩グランドダーツ



小学校低学年・高学年・中学生
以上に分けて、上位表彰式

柏尾地区青少年指導員連絡協議会 会長 皆川 孝

地区社協との共催により、柏尾地区で初めての『柏尾チャレンジ』を開催することができました。簡単な競技を行いその記録に挑戦するイベントです。

10種類の競技で、羽根つきの連続回数、玉入れの得点、片足立ちの時間、けん玉の連続乗せ回数など、誰でも出来る競技での記録挑戦です。

当日は70人程の参加で、何度も同じ競技に挑戦する方や、5種類の競技でチャンピオンになるお子様など、地域に埋もれた才能を発揮していただきました。

初めてのイベントで、人の流れ、競技のルール、三密の回避方法、役割担当人数の確保など準備に手間取りもありましたが、皆様に楽しんいただけて良かったと思います。次回の開催は??

柏尾地区スポーツ推進委員

連絡協議会 会長 蒲谷美保

『柏尾チャレンジ』を開催するにあたり、青スポでは競技内容や感染症対策、人員補強などについて話し合いを重ねました。

初めての企画でしたので、過去の行事の経験を活かしつつも、ほぼ手探りでの準備でした。当日はバタバタしてしまった感がありましたが、無事に終わりホッとしています。

「地域の人達にいかに楽しんでもらえるか」をモットーに、青スポでは今後も状況を見極めつつ、1つでも多く出来るよう、工夫を凝らした行事を企画していきます。

※青スポ:青少年指導員とスポーツ推進委員

ハートぽっぽ柏尾

毎月第3水曜日 10:00~11:00頃
柏尾小コミュニティハウスにて

使用する部屋の壁や床、おもちゃ等を消毒して準備しています。参加者には、検温、手指消毒、マスク着用をお願いし、密にならないよう気を付けて開催しています。

♪～いっしょにあそびましょう～♪



遊びを考えて
毎回、楽しい
います。



6月 七夕飾り



玉とばそん
5月 シャボン



7月 さかなつり



6月 じゃがいも掘り

第61回お楽しみ会 (今年度第1回)

令和3年6月2日(木)・6月4日(金)

①13:00~14:00 ②14:30~15:30

柏尾小コミュニティハウスにて

毎年大人気の「フラワー アレンジメント」、昨年は中止しましたが、感染防止対策をして、地域別に2日に分けて開催しました。

密にならないように時間帯も2回に分けて20人位ずつ集まってもらいました。参加された皆さんには、久しぶりに出かけて来てとても楽しかったと喜ばれました。

ケアアプロザの高橋さん、中南さん、宮下さん、三輪さんも参加してくださいました。



かしおのこども食堂

毎月第2金曜日 午後4:30~7:00

舞岡柏尾地域ケアアプロザ 多目的ホールにて

地域の掲示板に案内していますが、6月から毎月1回「こども食堂」を開催しています。密にならないように60人限定で30分毎に、①4:30~②5:00~③5:30~④6:00~⑤6:30~の予約を舞岡柏尾地域ケアアプロザで受け付けています。できる限りの感染症対策を行っており、緊急事態宣言が出た場合は開催を中止することにしています。8月と9月は中止となりました。

子供から高齢者まで多世代の交流の場であり、ホッとできる温かい場所にもなっている「かしおのこども食堂」、地域の皆様のご支援とご協力を得ながら継続していきたいと思います。

今年度、「かしおのこども食堂」に支援金やご寄付をくださった皆様誠に有難うございました。食材や物品等の費用に活用させていただきます。

柏尾地区連合町内会様、横浜戸塚西ロータリークラブ様、柏尾町内会様、柏尾富士見台自治会様、黒田健司様、綿貫純一様、齋藤節子様、馬場夕美様、名瀬幼稚園様、和歌山観音山フルーツガーデン様



調理担当
スタッフ



フロア
スタッフ



この広報誌が、地域の皆様への情報提供と多世代の交流にお役に立てばと願っています。感想やご意見をお寄せ下さい。広報誌の発行は赤い羽根共同募金を財源にしています。10月から赤い羽根共同募金活動が始まります。ご協力、お力添えをよろしくお願ひいたします。

編集委員；野尻恵美子、齋藤節子、秋山洋子

